

Book Preview

富山高校図書館 2026.6



『 PRIZE 』

村山 由佳【著】

村山由佳が描く「作家、小説！大人気作家の天羽カインは本を出せばベストセラー、映像化作品多数、本屋大賞にも輝いた。それなのに文壇から正当に評価されない。天羽カインがどうしても欲しいもの、それは直木賞という荣誉。業界震撼！作家の承認欲求と破壊的な情熱が迸る話題作。「どうしても、直木賞が欲しい」賞 (prize) という荣誉を獐猛に追い求める作家・天羽カインの破壊的な情熱が迸る衝撃作！

『 エピクロスの処方箋 』

夏川 草介【著】

「君はここまで来るために、何人の患者を死なせてきた？」大学病院で数々の難手術を成功させ、将来を嘱望されながらも、母を亡くし一人になった甥のために地域病院で働く内科医の雄町哲郎。ある日、哲郎の力量に惚れ込む大学准教授の花垣から、難しい症例が持ち込まれた。患者は82歳の老人。それは、かつて哲郎が激怒させた大学院の絶対権力者、飛良泉寅彦教授の父親だった。「医療では、人は救えないんだよ」治せない病は山のようにあるが、癒せない哀しみはない。思想する医師・雄町哲郎は今日も京都の街をゆく。2024年本屋大賞第四位&京都本大賞受賞の感動作。映画化決定！『スピノザの診察室』続編！



『 イン・ザ・メガチャーチ 』

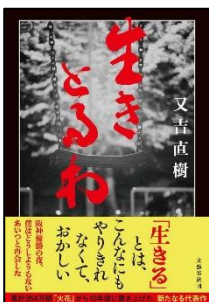
朝井 リョウ【著】

久保田慶彦(47)レコード会社勤務。とある能力を買われ、アイドルグループ運営に参画することに。武藤澄香(19)留学を志す大学生。内向的な気質に悩むうち、一人のアイドルに出会う。隈川絢子(35)契約社員。舞台俳優を熱烈に応援中だが、ある報道で状況が一変する。ファンダム経済を築く者、のめり込む者、のめり込んでいた者…三者三様の視点で浮かび上がる、人間の心を動かす“物語”の功罪。

『 叫び 』

畠山 丑雄【著】

聞いて欲しい人が一人おるんです。「政と聖」(まつりごと)を描く芥川賞候補作。早野ひかるは「先生」に打ちのめされ、銅鐸と土地の来歴を学び始める。ここではかつて罌粟栽培と阿片製造が盛んで、満州に渡って「陛下への花束」を編み、紀元2600年記念万博を楽しみにしていた青年がいた。いつしか昭和と令和はつながり、封印されていた声が溢れ出す。大阪と大陸で響き合う夢とロマン、恋愛政治小説。



『 生きとるわ 』

又吉 直樹【著】

公認会計士として傍目には順調な生活を送っている岡田。しかし、高校時代の仲間だった横井に500万円を貸したことから、その人生は狂い始める。横井は他の仲間たちからも借金を重ねたあげく、姿をくらましていた。阪神タイガースのセ・リーグ優勝が決まった夜、岡田は大阪・道頓堀で偶然横井と再会する。貸した金を取り戻そうとする岡田は、逆にさらなるドツボにはまっていく。人間の「闇」と、「笑い」を両立させた奇跡的作品！